



新緑が美しいさわやかな季節になりました。お友達を誘って遊びに来てください。

たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 5月16日(水) 午前10:30~
 - ・ 6月6日(水) 午前10:30~
- 小さなお子さまのためのおはなし会です。親子でご一緒にお越しください。
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室

高校生ボランティアのおはなし会

- ・ 6月2日(土) 午前10:30~
- 紙しばいや楽しいおはなしがいっぱい。おはなしのあとは、たのしい工作教室があります。
- ・ 場所 馬頭図書館 じどうしつ

婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 6月9日(土) 午後2:00~
- おはなしじょうずなボランティアさんが、昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでくれます。
- ・ 場所 馬頭図書館 じどうしつ

読書会

- ・ 6月13日(水) 午後1:30~
- テキスト「声に出して読みたい日本語」
齋藤 孝/著
- 和やかな雰囲気です。興味のある方はお気軽にどうぞ。
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室



今月の表紙

健武小学校では4月10日、入学式が行われました。お兄さんやお姉さんを手を引かれ、緊張した面持ちで入場して来た8名の新入生。式典では、担任の先生から名前を呼ばれると、元気に返事をしていました。

★なかよしひろば

- ・ 5月17日(木) 午前10:00~
- 今年度はじめてのなかよしひろばです。小さいお子さんと保護者の皆さん、一緒に楽しく過ごしましょう。初めての方大歓迎! 気軽に参加してください。
- ・ 参加申し込み 5月13日(日) まで
 - ・ 参加費 50円(おやつ代)

★映画会

- ・ 5月19日(土) 第1回 午前10:00~
 - 第2回 午後1:30~
- ・ 内容 ディズニー映画「ディモンとブンバァ」
ゆかいで楽しいお話です。ぜひ見に来てください。

★生け花教室

- ・ 5月26日(土) 午後1:30~
- 家の玄関やお部屋などにステキなお花をかざりませんか?
- ・ 講師 森嶋恵美子先生
 - ・ 参加申し込み 5月23日(水) まで
 - ・ 花代 700円

★なかよしひろば

- ・ 6月1日(金) 午前10:00~
- しゃぼんだまあそびをしよう。
- ・ 参加申し込み 5月30日(水) まで
 - ・ 参加費 50円(おやつ代)

★遠足

- ・ 6月10日(日) 午前9:00~午後3:00
- ・ 場所 栃木県子ども総合科学館(宇都宮市)
- ・ 参加費 無料
 - ・ 参加申し込み受付 5月19日(土)~6月5日(火)
 - ・ 先着 30名 ※申し込み用紙が児童館にあります。

「児童館」
5月16日~6月15日
のお休み

開館時間 午前9時~午後5時
☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
			5/16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	6/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	

那須郡内の鉄生産

現代の私たちの生活にはかかすことができない「鉄」。今日では貴重な資源として、さまざまな所で利用されています。鉄は旧漢字で「鐵」と書き、中国では金属のなかの「王」として、最も有益なものでした。では、古代においての「鉄」そして「鉄生産」はどのようなものだったのでしょうか。

鉄は、縄文時代の終わりごろ（今から約3,000年前）に大陸から伝えられました。古墳時代になると、鉄刀や鉄斧などが古墳に埋葬されており、那珂川町内の古墳からも多くの鉄製品が出土しています。

しかし、これらの鉄製品は一般の人々のものではなく、豪族の「権威」を示すものでした。その後、七世紀後半になると製鉄の技術が広がり、盛んに製鉄が行われるようになりました。

鉄は、砂鉄や鉄鉱石を原料として、製錬（原料から金属を取り出す作業）や精錬（原料から不純物を取り除く作業）を行い、鍛冶や鑄造によって鉄製品に仕

上げていきます。このときに「鉄滓」と呼ばれる不純物が出ます。

これまでの調査の結果、小川地区では奈良・平安時代の製鉄関連遺跡が7カ所、そして平安時代の鍛冶工房跡が1カ所みつかっています。また、三輪遺跡からは、古墳時代中期の土師器高坏を轡（製鉄を行う炉の送風設備）の羽口（送風設備の風が吹き出す部分）として再利用したものが出土しています。

古代那須の中心である那須官衙遺跡からも鉄釘や鉄先、鉄鎌などの鉄製品が出土しています。また、遺跡内からは鉄滓もまとまって出土しており、那須官衙の中でも鉄の生産が行われていたと考えられます。常陸国では、東北の蝦夷政策の一環として、大規模に鉄生産を行っていた事例も見られることから、那須でも那須官衙遺跡を中心とした那珂川町内で、東北政策を意識した鉄生産が行われていた可能性もあり

ます。

今から約1,200年前の平安時代になると、一般の集落からも鉄製品が出土することから、人々の間でも鉄が使われるようになっていったようです。このころの史料として『續日本後紀』に、「843年に那須郡司であった丈部益野が、下野国司から開田と2,000人の人口増加を評価され、仮に外従五位下を叙せられた」とあります。ここからは鉄の生産が広まり、鉄製品での開田が盛んに行われ、那須郡が繁栄していったことがうかがえます。

現在湯津上館で開催中の特別展では、那須官衙遺跡で出土した鉄製品や那珂川町内から出土した轡の羽口を展示し、実際に鉄滓に触れることもできます。この機会に「古代の鉄」について考えてみてはいかがでしょうか。

（なす風土記の丘資料館 学芸員 金子智美）



うぶいえ

おくやみ

(氏名)	(父母の名)	(住所)	(氏名)	(年齢)	(住所)
山田 永	佳代子	馬頭	星 智	(75)	馬頭
岡 大夢	優 勲	馬頭	金子千枝子	(59)	馬頭
石井 惺来	隆二	馬頭	野口 藤吉	(98)	馬頭
菊池 菜那	尚美	馬頭	吉成 節	(88)	馬頭
荒卷 勇斗	亜由美	馬頭	伊藤 克己	(63)	馬頭
谷田 歩乃歌	千 毅	健武	佐藤 サキ	(92)	馬頭
高野 桜子	祐 治	小口	岡山 セキ	(85)	馬頭
柊井 香音	孝 明	久那瀬	中山 イト	(83)	馬頭
高橋 駿太	郁 夫	大那地	荒井 イチ	(84)	健武
船山 桜菜	辰 也	小砂	薄井 ハナ	(80)	健武
石田 絢香	勝 典	小川	薄井 庄吉	(80)	健武
結城 翔太郎	靖 宏	小川	菊池 アキ	(95)	矢又
堀江 さくら	健 次	小川	菊池 賢一	(67)	矢又
小池 葵	里 志	小川	岡崎 チヨ	(85)	小口
盛田 望愛	孝 昭	谷田	佐藤 和子	(87)	小口
藤澤 ひな	孝 生	三輪	岸 信雄	(80)	久那瀬
平成19年3月21日	美香		駒場 重男	(89)	久那瀬
平成19年4月20日受付分			吹場 之男	(85)	松野
※掲載は希望者のみです。			岡本 功	(49)	富山
(敬称略)			大久保 テツ	(90)	大内
			大森 タネ	(79)	大那地
			星 克	(83)	大山田下郷
			高野 好敏	(82)	大山田下郷
			大金 ヒテ	(99)	小砂
			星 馨	(73)	小砂
			秋元 久三	(74)	小川
			菊池 敏夫	(56)	小川
			佐藤 ミヨ	(85)	小川
			奈良 和代	(67)	谷田
			山澤 スイノ	(91)	白久
			関根 三枝子	(76)	白久